

自動走行システム・国際連携WG（第11回）議事要旨

1. 日時 平成27年1月29日（木）10:00～12:05

2. 場所 内閣府合同庁舎8号館623会議室

3. 出席者：

（主査） 天野 肇 ITS Japan 専務理事

内村 孝彦	ITS Japan 理事 自動運転プロジェクトリーダー
香月 伸一	日本自動車研究所 ITS 研究部 主席研究員
葛巻 清吾	トヨタ自動車株式会社 CSTO (Chief Safety Technology Officer) 補佐
斉藤 徹	株式会社本田技術研究所四輪R&Dセンター 主任研究員
太刀川 喜久男	沖電気株式会社 社会システム事業本部 企画室 担当部長
中島 雄二	日産自動車株式会社 環境・安全技術渉外部 シニアエンジニア
松井 房樹	電波産業会 専務理事（代理：瀬川倉三）
三角 正法	ITS 標準化委員会 走行制御分科会長
市川 類	内閣官房 情報通信技術総合戦略室 参事官（代理：内藤博道）
加藤 伸宏	警察庁 長官官房 参事官
森下 信	総務省 総合通信基盤局 新世代移動通信システム推進室
吉田 健一郎	経済産業省 製造産業局 電池・次世代技術 ITS 推進室 室長
山本 巧	国土交通省 道路局 道路交通管理課 ITS 推進室 室長（代理：服部 恵二）
久保田 秀暢	国土交通省 自動車局技術企画室 室長（代理：谷口 正信）

（自動走行システム推進委員会）

渡邊 浩之	議長・プログラムディレクター
有本 建男	政策研究大学院大学教授
川本 雅之	トヨタ自動車株式会社 技術統括部 主査

（事務局） 田沼 知行 内閣府 科学技術・イノベーション担当企画官
山本 剛司 内閣府 科学技術・イノベーション担当

4. 議題

1. 今回の位置づけについて
2. 第2回メディアミーティングについて
 - ①進行および説明資料
 - ②参加登録の状況
3. Transportation Research Board 参加報告
 - ①会議概要
 - ②SIP-adus からの発信
4. 米国のオープン型研究開発環境の整備状況
 - ①ミシガン大学
 - ②カリフォルニア州コントラコスタ郡

5. 配付資料

- | | |
|-----------|-----------------|
| 資料 11-1 | 国際連携活動の進め方 |
| 資料 11-2-1 | 第2回メディアミーティング次第 |
| 資料 11-2-2 | 自動走行システム研究開発の概要 |
| 資料 11-2-3 | 自動走行システムの国際動向 |

- 資料 1 1 - 2 - 4 SIP-adus 主要テーマ：走行環境のモデル化
- 資料 1 1 - 2 - 5 SIP-adus 主要テーマ：データ通信を利用した環境認識
- 資料 1 1 - 3 - 1 TRB Annual Meeting 2015 参加報告 【非公開】
- 資料 1 1 - 3 - 2 講演資料：Japanese National R&D Program
for Automated Driving Systems
- 資料 1 1 - 3 - 3 講演資料：Summary Report/SIP-adus Workshop on
Connected and Automated Driving Systems
- 資料 1 1 - 3 - 4 講演資料：Safe and Efficient Mobility
for Active Aging Society
- 資料 1 1 - 4 - 1 M-city(ミシガン大学交通研究所) 【非公開】
- 資料 1 1 - 4 - 2 Contra Costa Transportation Authority Test-bed 【非公開】
- 参考資料 1 国際連携WG (第 10 議事要旨案)

6. 議事要旨

1. 今回の位置づけについて

- 資料 1 1 - 1 に基づき天野主査より説明があった。

2. 第 2 回メディアミーティングについて

- 資料 1 1 - 2 - 1 ~ 2 - 5 に基づき天野主査より説明があった。

3. Transportation Research Board 参加報告

- 資料 1 1 - 3 - 1 ~ 5 について説明と議論があった。

4. 米国のオープン型研究開発環境の整備状況

- 資料 1 1 - 4 - 1・2 について説明と議論があった。

5. その他

- 内村構成員を国際連携 WG 副主査候補として推進委員会へ提案することが合意された。
- 次回開催は平成 27 年 2 月 12 日 10:00 ~ 12:00 の予定。

以上